

熊本県専攻科の生徒への奨学のための給付金交付申請書

熊本県教育長 様

年 月 日

次の4点を確認の上、 にレ点を付けてください。

この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

この申請書に虚偽の記載があった場合は、熊本県の求めに従いその全額を即時返還します。

私は熊本県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。

この申請の対象となる専攻科の生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の専攻科の生徒を除く））の支弁対象ではありません。

次のとおり奨学のための給付金の交付を申請します。

申請内容に該当するいずれかの にレ点を付けてください。

新入生	在学生		
4～6月分（前倒し給付） 7～3月分 前倒し給付をした者のみ 1年間分 家計急変（ 月から家計急変のため）	1年間分 家計急変（ 月から家計急変のため）		
ふりがな		専攻科の 生徒との 関係	親権者 未成年後見人 未成年後見人である里親 主たる生計維持者 生徒本人 その他（ ）
申請者氏名	印		
申請者住所	〒 - -	TEL	- -

【1 対象となる専攻科の生徒について】

ふりがな		生年月日	昭和 平成	年	月	日
氏名						
在学する学校	学校の名称				課程	
	学校の所在地	都道府県	市区町村			
	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	学年	年	在学中に給付金を受給した回数 回	
過去の高等学校等における在学期間	学校名	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科		在学時に給付金を受給した回数 回	
	学校名	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科		在学時に給付金を受給した回数 回	

【2 申請（請求）額】

申請（請求）額	円
---------	---

申請（請求）額の詳細は、熊本県専攻科の生徒への奨学のための給付金募集案内を参照してください。

（裏面も記入してください。）

【3 保護者等の収入の状況について】

(1) 次の者の個人番号カードの写し等又は課税証明書等を添付します。該当する にレ点を付けてください。

	親権者（両親）2名分
	親権者1名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
	未成年後見人（ ）人分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が、日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号の指定を受けていない場合
--	--

個人番号カードの写し等又は課税証明書等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄

氏名		生徒との続柄	氏名		生徒との続柄
(ふりがな)			(ふりがな)		
生年月日		年 月 日	生年月日		年 月 日

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所（日本国内に住所を有していない場合には、 にレ印を付けてください。）

課税証明書等を提出する場合、記入不要です。

都 道 市 区 府 県 町 村	都 道 市 区 府 県 町 村
日本国内に住所を有していない。	日本国内に住所を有していない。

収入の修正申告や税額の更正決定による県民税・市町村民税の変更があった場合には、支給額が変更となることがありますので、必ず学校に連絡してください。

【4 振込口座の届出】

口座振替払	金融機関名	銀行・農協 信用金庫 信用組合	支店名	本店 支店・支所 出張所	金融機関・支店コード
	預金種別	1 普通 2 当座	口座番号	フリガナ	口座名義

振込口座が確認できる書類（通帳の表紙やキャッシュカード等のコピー）を添付してください。

申請者以外の者の口座を指定する場合、委任状が必要です。